

# アパレル ゼロ・ウェイスト認証制度

## 審査結果通知書

登録番号：AP\_4 店名：シサム工房(全店)  
所在地：京都府京都市左京区田中西樋ノ口町94-2  
発行日：2022年6月30日 有効期限：2023年6月29日  
審査機関：一般社団法人ゼロ・ウェイスト・ジャパン

### 認証要件：

1. ゼロ・ウェイスト活動に必要な知識を備えており、そのための人材育成を行っている - OK
2. 適切なごみの分別、資源化を行っている - OK
3. ゼロ・ウェイスト活動を継続的に発展させていくための計画が組まれている - OK



### 認証

配送時は繰り返し使うことのできる資材やより簡易的な包装とすることでごみの発生を抑制している。

コンテナを導入したり、ダンボールや梱包材が再利用されており、仕入れの段階でごみが出ないように工夫がされている。また、お客様への配送や店舗間の配送にはリユース袋等を活用している。



### 認証

店がお客様に提供する“サービス品”から使い捨て品を出さない、もしくは削減に取り組んでいる。

紙袋やギフトラッピングは有料とし、傘袋などは提供していない。ポイントカードや独自チラシ等の電子化やSNS強化を行い、前年より取組を強化しており発展が見られて非常に良い。



### 認証

日常の業務で使用する紙類、備品の削減や代替品の使用により、ごみの発生を抑制している。

卸向けのカatalogを電子化したり、社内の日報や資料等をクラウド化し、ペーパーレスに取り組んでいる。店舗ごとの工夫でリユースできる掃除器具の活用やシール類までリユースが徹底されていてよい。



### 認証

事業者及び従業員がゼロ・ウェイストについて理解し、自身が出すごみを削減していくために具体的な取り組みをしている

本社事務所や一部店舗では個人ごみは持ち帰る方針を徹底している。マイボトル持参なども習慣化が進んでおり、ごみ箱を置かない取り組みやごみの量を記録するなどごみの可視化がされている。



### 認証

そのまま放置するとごみになるような未活用資源や、修理・リサイクル可能な資材を店舗に取り入れている。

商業施設等内の店舗であっても什器や資材等に古材・古具等が活かされており、多くのものが修理や塗装を繰り返して長年使われている。また、そうした什器等には木材や金属など再利用・資源化がしやすい素材が使われている。



### 認証

リサイクル素材やアップサイクルを活かした製品を積極的に店舗で取り扱っている。

工場で発生する端材やデッドストックの生地などを活用した商品開発に積極的に取り組んでいる。より積極的にそれら救出可能な素材を活用した製品開発に取り組み、顧客にもコミュニケーションできるとなお良い。



### 認証

長く使えるように製品の修理、メンテナンスできるサービスが整っている

アクセサリは一部預かり修理サービスを行っている。一部店舗等でスタッフの技量によって修理を行ったり、修理先を紹介しているが、全社として統一的に取り組めるとなお良い。



### 認証

製品が使い捨てにならないような仕組みを取り入れている。

在庫は廃棄せず、翌シーズンに持ち越したりアウトレットとして販売している。一部店舗で古着を回収してリメイクするプロジェクトや染め直しをするプロジェクトが進んでいる。全社として統一的に取り組めるとなお良い。



### 認証

利用者がゼロ・ウェイストについて知り、取り組みについて参加できる仕掛けがある。

全店舗のSNSで#マイecoアクションをハッシュタグとし、情報発信が行われている。洗剤の量り売りも開始しており、今後も顧客を巻き込んだ様々な「再活用」の取組も積極的に企画・提案される素地がある。